



宮ノ陣

校訓

自主
友愛
真理

志をもって意欲的に学び自律心と
感謝の心をもつたくましい生徒
“ 凡事徹底 ”

《文責》 校長 野中 昭秀

「一人一人が、人として、集団としての成長を 実感することができた、ステキな体育祭でした！」



体育祭実行委員長のことば ～ 閉会式より ～

お疲れさまでした。みなさん、今日の体育祭はどうでしたか。楽しかった人、嬉しかった人、悔しかった人、それぞれいると思いますが、私は周りの人と協力し、支え合い絆を深めることができたよい体育祭だったと思います。

最初は意見が合わなかったり、他のブロックとの差を感じたりと、悩んだこともたくさんあったと思います。しかし、ブロック長をはじめ各ブロックのリーダー達が中心となり、声を掛け合って学級やブロックをまとめていく姿、そして、リーダー達の期待に応えようと指示を真剣に聞き、大きな声で応援する姿がありました。競い合ったことで勝敗はついてしまいましたが、それ以上に、皆が全力で練習に取り組んだことで、一人一人が成長を感じ、スローガンの「積努成山」を達成することができたと思います。この体育祭で学んだことを、これからの学校生活につなげていきましょう。

先生方、今日は体育祭という最高の舞台を用意してくださりありがとうございました。時には厳しく、時には優しく声を掛けてくださり、褒めてくださった先生方のおかげで、私たちは体育祭を全力で楽しみ、そして、頑張ることができました。[裏面へ続く]





私は、この素晴らしい体育祭で実行委員長という立場に立たせていただき、本当によかったです。最初は、体育祭を成功させられるか不安で一杯でしたが、リーダー達、生徒会のメンバーや先生方が優しく声を掛けてくださり、支えてくださいました。だからこそ、私自身も成長することができました。本当にありがとうございました。

【体育祭実行委員長 井 千夏】



体育祭の前日は雨でしたので、各ブロックの応援練習は体育館でした。その時の練習では、赤ブロックも青ブロックも体育館が揺れているのではないかと感じるくらい迫力のある大きい声を響かせていました。そして当日の朝、開会式が始まる前の20分間に生徒達だけのブロックミーティングがありました。その時、両ブロックのテントには、楽しそうな笑い声と充実感を感じている心からの笑顔があふれていました。そして、自然発生的に両ブロックによるエールの交換が始まったのです。その姿を見て、私は目頭が熱くなり、「宮ノ陣の子達は、本当に素晴らしい子どもたちだ」と、あらためて感じました。勝っても負けてもお互いの頑張りをたたえ合うことができる子どもたちを私は誇りに思います。本当にステキな体育祭でした。

